

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）
法人単位事業活動計算書

（自）平成30年4月1日 （至）平成31年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	障害福祉サービス等事業収益	441,980,851	440,110,208	1,870,643
	（何）事業収益	0	1,200,000	-1,200,000
	経常経費寄附金収益	1,979,195	1,792,500	186,695
	サービス活動収益計（1）	443,960,046	443,102,708	857,338
	人件費	301,208,493	294,914,906	6,293,587
	事業費	51,246,345	65,806,122	-14,559,777
	事務費	47,161,711	47,896,566	-734,855
	減価償却費	26,469,824	26,689,800	-219,976
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-8,795,952	-9,636,944	840,992
	サービス活動費用計（2）	417,290,421	425,670,450	-8,380,029
サービス活動増減差額（3）=（1）-（2）		26,669,625	17,432,258	9,237,367
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	44,605	124,262	-79,657
	その他のサービス活動外収益	7,528,027	7,136,690	391,337
	サービス活動外収益計（4）	7,572,632	7,260,952	311,680
	その他のサービス活動外費用	2,781,460	2,554,922	226,538
	サービス活動外費用計（5）	2,781,460	2,554,922	226,538
サービス活動外増減差額（6）=（4）-（5）		4,791,172	4,706,030	85,142
経常増減差額（7）=（3）+（6）		31,460,797	22,138,288	9,322,509
特別増減の部	収益 特別収益計（8）	0	0	0
	費用 固定資産売却損・処分損	1	1	0
	特別費用計（9）	1	1	0
	特別増減差額（10）=（8）-（9）		-1	-1
当期活動増減差額（11）=（7）+（10）		31,460,796	22,138,287	9,322,509
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（12）	318,919,020	319,780,733	-861,713
	当期末繰越活動増減差額（13）=（11）+（12）	350,379,816	341,919,020	8,460,796
	基本金取崩額（14）	0	0	0
	その他の積立金取崩額（15）	0	0	0
	その他の積立金積立額（16）	20,000,000	23,000,000	-3,000,000
	次期繰越活動増減差額（17）=（13）+（14）+（15）-（16）		330,379,816	318,919,020